

私立大学情報教育協会
平成27年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

E班こころクラブ

1

発表テーマ

居場所づくりによる人間性の向上

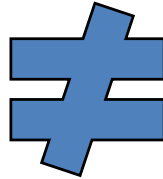
2

大学の役割

私たちが考えた大学の役割

学生の視点

- ・やりたいことに挑戦できる場所
(スポーツ、旅行、留学、ボランティア等)
- ・将来やりたいことを見つける場所
- ・働くまでの猶予期間
- ・学びたい学問を学べる場所
- ・学位を取得するための場所



社会の視点

- ・卒業生の質の保証
- ・社会人基礎力及び人間性を兼ね備えた人材の育成
- ・教養、専門性知識を兼ね備えた人材の育成
- ・グローバル化社会に対応できる人材の育成
- ・変化に柔軟に対応できる人材の育成 等

大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

学生、社会から求められる総合的な役割を果たすことが求められている

大学の役割とは？

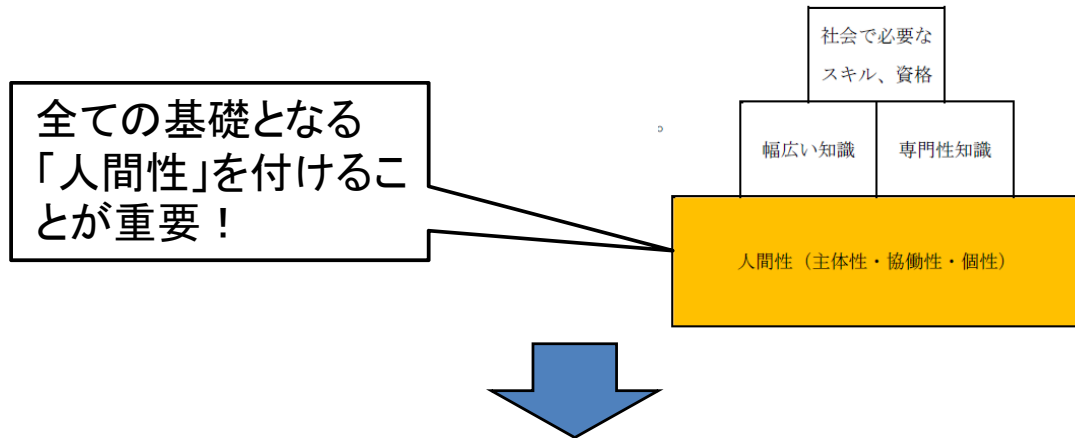
学生に主体的な活動や学びの場(機会)を提供し、また、将来の目標を明確にさせ、社会に求められるスキルつけさせて社会に輩出すること

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

人間性(主体性・協働性・個性)を伸ばす取り組みが必要

このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？



テーマ「居場所づくりによる人間性の向上」

5

大学のイノベーションの提案

人間性を磨く方法とは

他者と積極的にかかわる＝主体性・協働性・個性を鍛えられる



問題点

- ・大学での自主性を重んじる学び、活動になじめない学生の存在
- ・人間関係を自力で構築するむずかしさ

学内外の活動、イベントに参加する

提案の概要

- ・学内外の活動、イベント情報提供からカウンセリングまでを担う総合案内窓口の設置
- ・ウェブ閲覧サービスの提供

6

大学のイノベーションの提案(2)

・これを実現するために、どのようなアプローチが必要か

- 大学としての取り組み
窓口の設置、HPの作成・運用
- 教員への働きかけ
学生情報の共有
- 職員の役割
スタッフ・活動の情報収集・活動状況の確認
- 社会(もしくはステークホルダー)への働きかけ
対象となる活動の情報提供の依頼

・解決されたときの姿(どのような状況になれば目的が達成されたといえるのか?)

- ・紹介した学生が活動により**主体性・協働性**を身に着け、**個性**を発揮できていると実感できる
- ・居場所がないという理由での退学者の減少
- ・窓口利用者の満足度の向上

提案の課題点

- ・カウンセラー、アドバイザーとしての高いスキルを持つ窓口スタッフの必要性
- ・活動参加後のフォローアップ方法の検討
- ・HPの管理体制の充実
- ・組織に所属することによる弊害(グループ内の人間関係のみに固執、依存してしまう可能性)
- ・結局参加するかしないかは学生次第

ご清聴ありがとうございました